



南小だより

楡引南小学校
令和7年7月28日



充実した1学期

校長 奥山 徹

65人の子ども達でスタートした1学期、お家や地域の方々のご理解とご協力のおかげで、順調に終了することができました。改めて感謝申し上げます。

先週、「全員が笑顔の学校」にするための大事な3つのポイント「あいさつ」「思いやり」「チャレンジ」について、子どもたち1人1人が振り返りをしました。(100点満点での自己採点。65人の平均点です)

- ◇あいさつ(いろいろな人に元気にできたかな?).....87点
- ◇思いやり(友だちにやさしいことばをかけたり、助けたりできたかな?).....86点
- ◇チャレンジ(好きなことも苦手なこともがんばったかな?).....85点

今年度から児童会の取り組みで「日本一のあいさつ学校に！」というスローガンが立ち上げられました。その取り組みの一環として児童会の運営委員9人が毎朝、校門の脇に立ってあいさつ運動をしています。朝の校門でのあいさつはとてもよくなっています。ただ、このアンケートは昨年度も行ってありますが、昨年度の1学期の「あいさつ」は88点でした。1点さがってしまったのですが、これは、「日本一のあいさつ」ということを意識する子どもたちが増えてきて、あえて厳しく自己採点をしたのかもしれない。2学期以降、「日本一のあいさつ」ということを意識して子どもたちのあいさつがどのように変わっていくのか、楽しみです。

さて、いよいよ夏休みに入ります。31日間という長い休みの中で、様々な体験をしたり、普段はできないお手伝いをしたりすることを通して、ぜひ「自主性」を伸ばしていただければと思います。

おもいやり算

子どもたちへ私から夏休みの宿題をだしました。おもいやり算の宿題です。

- + たすけ合うと、大きな力になる
- ひき受けると、喜びが生まれる
- × 声をかけると、一つになれる
- ÷ いたわると、笑顔が返ってくる

このおもいやり算で、夏休み中に、家族や友達、地域の方の笑顔の一つでも多くつくるのが宿題です！



帽子をとってあいさつする子もふえました！

地区懇談会ありがとうございました

7/11(金)は多くの方々に地域懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。「あいさつ」「タブレットの使い方」「自転車の乗り方」などが話題にでたようです。地区によっては「子ども達のあいさつが少し元気ない」という声も聞かれました。家庭や学校でのルール等を再確認したり、「なぜ、あいさつって必要なのだろう」について子どもたちと話し合ったりして、共通理解を深めていくことが大切だと感じております。子どもたちの健全で安全な生活を保障するために、今後もご協力のほど、よろしくお願いいたします。